

末吉の豊祭 流鏑馬奉納



秋が深まりを見せる11月23日、末吉の住吉神社で豊祭が行われ、「流鏑馬」が奉納されました。

流鏑馬は、今年の五穀豊穡と来年の豊年満作を願って行われる伝統行事で、昭和56年に県の無形民俗文化財に指定。今年は、一ノ射手に別府麻美さん（曾於農業共済組合）、二ノ射手に杉本蓮太君（末吉小学校六年）、三ノ射手に初舞台の杉本李音さん（末吉小学校三年）が務め、力強い流鏑馬が奉納されました。本番前の馬場ならしの際、初陣の馬が走るのを拒むというハプニングがありました。が、勇壮な姿に会場からは惜しめない拍手が上がりました。

その後、三人の射手による流鏑馬が奉納され、勢よく走る馬上から次々に的が射抜かれるたびに、訪れた観衆から大歓声や拍手が沸き起こっていました。初舞台を立派にやり遂げた杉本李音さんは「練習とは違い、本番は大勢の人に見られていたので、とても緊張しました。」とほっとした顔で話してくれました。



一ノ射手

別府 麻美 さん
曾於農業共済組合



二ノ射手

杉本 蓮太 君
末吉小学校6年生



三ノ射手

杉本 李音 さん
末吉小学校3年生